

平成 23 年 10 月 3 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 川島 敦  
(コード番号：4321 東証一部)

問い合わせ先 取締役経営企画担当 吉川 泰司  
電 話 番 号 (03) 3519-2530

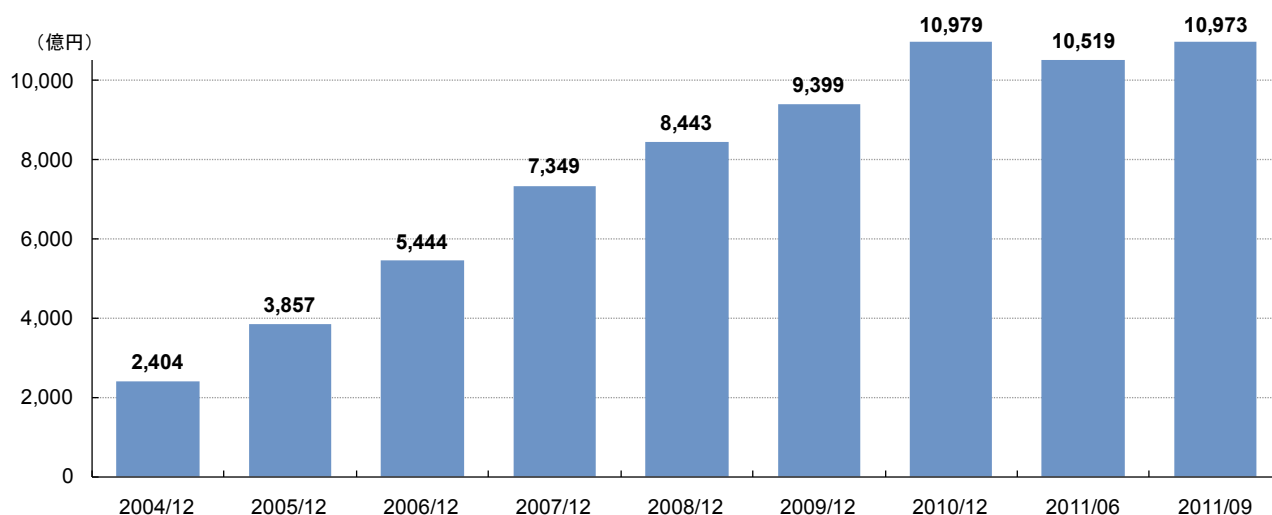
### 当社グループ 2011 年度第 3 四半期末時点の受託資産残高について

当社グループの受託資産残高は、本年 6 月末から本年 9 月末までの 3 ヶ月間において 454 億円の純増を達成し、第 3 四半期末において 1 兆 973 億円となりましたのでお知らせ致します。

東日本大震災や世界経済の不透明感の影響による一時的な不動産取引市場の停滞により、本年 6 月末時点でのアセットマネジメント受託残高は昨年 12 月末比 460 億円減の 1 兆 519 億円となっておりますが、当社グループは第 3 四半期において新規顧客投資家の開拓、優良案件の発掘への取り組みにより一層注力し、454 億円の純増を達成することが出来ました。今後も引き続き市場環境の変化に柔軟に対応し、受託資産残高の成長を着実に進めていく所存です。

記

### 当社グループの受託資産残高の推移



注：当社グループでは、以下の基準で受託資産残高の集計を行っております。

- ・ 当社グループがアセットマネジメント業務を受託している不動産物件が対象です。
- ・ 取得時の物件購入価格（税抜）で集計し、取得付随費用やバリューアッド費用（物件価値を上昇させるための資本的支出）等のコストについては、本来は会計上の簿価を構成するものですが、受託資産残高には含まれていません。
- ・ 当社グループが一時的に自己勘定で取得し、アセットマネジメントを行っている物件が含まれています。また、当社の関係会社が資産運用を受託している J-REIT（ケネディクス不動産投資法人および日本ロジスティクスファンド投資法人）が保有する物件も含まれています。
- ・ 受託資産残高は、今後の受託資産の売却などにより減少する可能性があります。